災	害	情		報
令和 6 年 11 月 2 日 10:00 現在				
国	土	交	通	省

令和６年11月１日からの大雨による被害状況等について（第１報）

※　これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

１　気象状況　気象庁発表（11/2 07:00 現在）

〇台風第21号から変わった低気圧が東シナ海を東北東へ進んでおり、前線が九州付近を通って東日本へのびている。前線上の西日本で別の低気圧が発生し､2日夜にかけて東日本に進む見込み｡低気圧や前線に向かって、暖かく湿った空気が流れ込んでいるため、西日本や東日本では大気の状態が非常に不安定となっており、西日本から東日本では２日は大雨となる所がある。

〇九州北部地方を中心に西日本では雷を伴った非常に激しい雨が降っている所があり､1日からの総降水量が300ミリを超え、土砂災害や浸水害の危険度が高まっている所がある。

〇九州北部地方では２日は、土砂災害に厳重に警戒。西日本では２日は、東日本は３日にかけて、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒し、落雷や竜巻などの激しい突風に注意。

〇石川県能登では､2日は夕方にかけて強い雨や雷を伴った激しい雨の降る所があるため､2日夜遅くにかけて､土砂災害や河川の増水に注意･警戒。

２　体制等

〇警戒体制：本省、気象庁、中国地整、九州運輸、地理院、国総研

〇注意体制：近畿地整、中国運輸、九州地整

３　被害情報等

(1) 河川（11/2 7:00 時点）

・被害情報なし

(2) ダム（11/2 7:00 時点）

〇事前放流の基準に到達：26ダム

事前放流を実施：4ダム(多目的ダム1、利水ダム3)

既に水位が低下していたダム：22ダム(多目的ダム12、利水ダム10)

※基準降雨量との関係やダムの運用について評価中であり、数値が変更となる場合があります

〇洪水調節を実施［うち継続中］：26ダム［18ダム］

(3) 砂防

■土砂災害警戒情報（11/2 08:00 時点）

5県21市町に発表（島根県、広島県、福岡県、佐賀県、長崎県）

※4 県 13 市町に発表中（島根県、広島県、福岡県、佐賀県）

■土砂災害

発生情報無し

(4)道路（11/2 8:00 時点）

■高速道路

［被災による通行止め：なし］

［雨量基準超過等による通行止め：4 路線 19 区間］

・E2A 中国道（美祢 IC～下関 IC）【4 区間】：雨量
・E2 山陽道（下関 JCT～宇部 IC）【3 区間】：雨量
・E54 松江道（三刀屋木次 IC～宍道 JCT）【2 区間】：雨量
・E35 西九州道（浜玉 IC～伊万里東府招 IC）【5 区間】：雨量
・E35 西九州道（山代久原 IC～松浦 IC）【3 区間】：雨量
・E35 西九州道（佐々IC～佐世保中央 IC）【2 区間】：雨量

■有料道路

［被災による通行止め：なし］

［雨量基準超過等による通行止め：なし］

■直轄国道

［被災による通行止め：なし］

［雨量基準超過等による通行止め：3 路線 5 区間］

・国道 9 号島根県益田市～津和野町：雨量
・国道 9 号山口県下関市：雨量
・国道 54 号島根県雲南市～三刀屋町：雨量
・国道 191 号山口県長門市～萩市：雨量
・国道 191 号山口県阿武町：雨量

■補助国道

［被災による通行止め：なし］

■都道府県道等

［被災による通行止め：なし］

■孤立集落

都道府県	市町村	地区名	被災内容	孤立集落	集落への アクセス	ライフ ライン等
なし						

■防災道の駅

［被災情報：なし］

■ライフライン

・鉄道、電力、通信、上下水道について、連絡調整を行っており、現時点で道路への要請無し。

(5)鉄道（11/2 07:30 時点）

〇施設被害

なし

〇運行状況

＜新幹線＞

・現在、運転を見合せている路線：なし

・今後、運転の見合わせを予定している路線：なし

＜在来線＞

・現在、運転を見合せている路線：4 事業者 20 路線

・今後、運転の見合わせを予定している路線：2 事業者 7 路線

(6) 航空（11/1 23:00 時点）

＜被害情報＞

運航の支障となる空港施設等の被害情報なし

＜運航への影響＞

11 月 1 日　欠航 25 便（JAL5 便、ANA10 便、その他 10 便）

11 月 2 日　欠航予定 1 便（JAL1 便）

(7) 海事（11/2 07:00 現在）

〇定期旅客船の運航状況：11 事業者 13 航路運休または一部運休中

(8)その他・・・（海岸、水道、下水、住宅、公園･都市、港湾、物流･自動車、観光、海保）関係の状況

・被害情報なし

4　国土交通省の対応

（1）国土交通省災害対策連絡調整会議（11/1）

（2）ホットライン構築状況

全国 6 自治体（5 市 1 町）と構築済み

都道府県	自治体数等
島根県	1 町
広島県	4 市
佐賀県	1 市

TEC-FORCE 等【現時点 4 人派遣】（のべ 13 人・日）

〇JETT　　：4 名派遣

都道府県	派遣先一覧
福岡県	福岡県庁
長崎県	長崎県庁

５　気象庁の対応（11/2 08:00 時点）

〇各地の気象台は、JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣（のべ 13 人・日 TEC-FORCE の内数）やホットライン、オンラインを併用した説明会等により警戒を要する自治体等に今後の見通しについて解説を実施。

６　海上保安庁の対応

〇巡視船艇・航空機の即応体制確保

〇海の安全情報発出　４件（注意喚起）

［参考］海の安全情報：広く海域利用者に対し、気象・海象の現況、気象警報・注意報の発表、台風や発達した低気圧に伴う事故防止の注意喚起等の情報を提供（テレホンサービス、インターネット、メール）

〇主な被害状況等

現在まで海上における被害情報等認めず。

〇その他参考事項

・自治体等からの支援要請等なし。

・当庁施設の被害なし。

以上

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室　箭内
代　表：０３－５２５３－８１１１　内線３５－８２２
直　通：０３－５２５３－８４６１